

和歌山市G-Pネットニュースレター

第5号（平成27年12月）

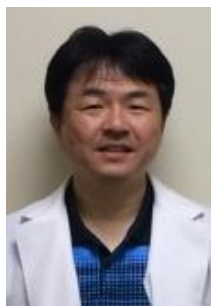
G-Pネットとは…うつ病の早期発見・早期治療を目的とした一般診療科医と精神科医の連携システムの名称です。

日頃は、和歌山市の精神保健医療にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成25年4月から、うつ病の早期発見・早期治療を目指し、一般診療科医と精神科医の連携システムである「和歌山市G-Pネット」を運用しております。このG-Pネットをより活性化させ、先生同士の連携を深めていただくために、定期的にニュースレターを発行させていただいております。

今回の第5号では、①市内の精神科医療機関でご活躍されている堀止こころのクリニックの院長 新井 廣龍先生とメンタルクリニックふきあげの院長 鈴木 英次先生のご紹介、②和歌山市G-Pネット利用報告書の集計結果を掲載させていただきます。和歌山市内の精神科病院と精神科クリニックから毎月ご報告いただく利用報告件数は、平成25年度は12件でしたが、平成26年度は47件と増加し、G-Pネットの定着が促進されました。今後もG-Pネットの趣旨をご理解いただき、ご協力の程よろしくお願致します。

○堀止こころのクリニック（新堀東1-2-49 TEL425-1818）



院長 ^{あらい ひろたつ} 新井 廣龍先生 ～メッセージ～

当院は、平成26年5月、堀止交差点を南東に徒歩1分の場所を開院しました。旧東森医院跡地で、8台の駐車スペースを敷地内に確保しています。和歌山市でもメンタルクリニックが増え、新規予約が取りにくい状況は解消されつつあると思いますが、当院では、今後も引き続き、当日のご紹介にも対応させていただく所存でございます。

紀南こころの医療センターへの外勤業務のため、水曜日は終日休診とさせていただいております。

○メンタルクリニックふきあげ（吹上2-5-40 Dビル1階 TEL488-6670）



院長 ^{すすき えいじ} 鈴木 英次先生 ～メッセージ～

当院は国道を挟んで日赤医療センターの向かいにあり、平成27年5月に開院しました。パニック障害を含む不安障害、うつ状態、職場のストレス、不眠、認知症などで受診される方が多くなっています。予約制として出来るだけ丁寧にお話を聞かせて頂くよう心がけております。G-Pネットによる一般診療科の先生方との連携にも貢献していけたらと考えております。

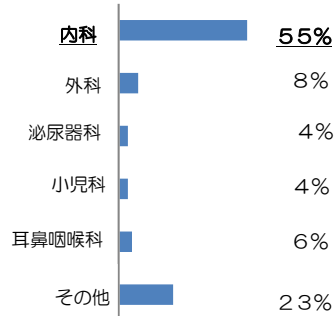
○和歌山市 G-P ネットを利用した一般診療科医から精神科医への連携状況について
 (平成26年4月～平成27年3月の和歌山市 G-P ネット利用報告書より集計)

平成26年度に和歌山市 G-P ネットを利用して一般診療科医から精神科医に紹介された件数は47件でした。

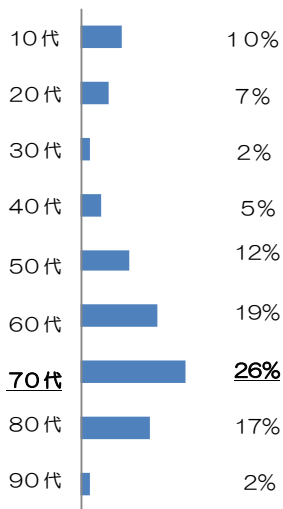
男女別



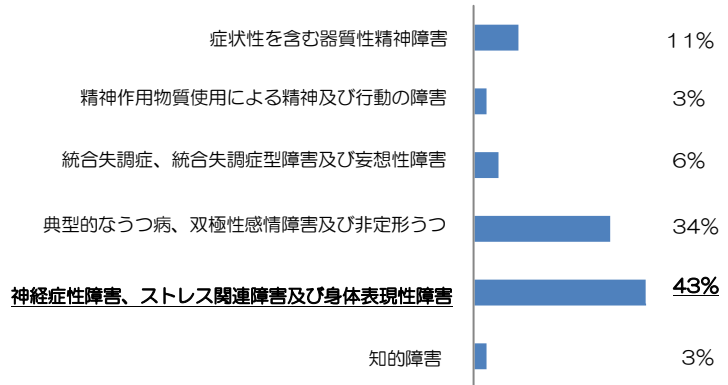
紹介元の診療科別



年代別



疾患別

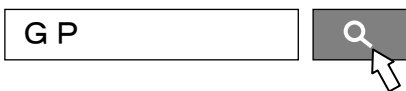


(まとめ)

平成26年4月～平成27年3月の和歌山市 G-P ネット利用報告書を集計した結果、男女差は認められませんでした。年代別では、「70代」が26%と最も多く、「30代」が2%と最も少ない状況がありました。紹介元の診療科別では「内科」が最も多く55%となっています。疾患別では「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」が43%で最も多く、次いで「典型的なうつ病、双極性感情障害及び非定形うつ」が34%でした。紹介の結果、「精神科に継続通院」が77%、「紹介した一般診療科への逆紹介」が15%でした。今後うつ病の早期発見、早期治療を目指し、「和歌山市 G-P ネット」の更なる周知と定着を図っていきたいと考えています。

※「和歌山市 G-P ネット」については和歌山市ホームページから「和歌山市 G-P ネット」についてのページをご覧ください。利用方法は、「和歌山市 G-P ネット～一般診療科医と精神科医の連携に関する手引き～」をご確認ください。なお、利用の手引きは、和歌山市ホームページからダウンロードできます。和歌山市ホームページ内の google カスタム検索で『GP』と検索してください。

※「和歌山市 G-P ネット」についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。



発行：和歌山市保健所 保健対策課 こころの健康対策班
 〒640-8137 和歌山市吹上5丁目2-15
 TEL 073-488-5117 FAX 073-431-9980
 E-mail : hokentaisaku@city.wakayama.lg.jp